

【健育会グループの病院・施設で働いて感じた 仕事のやりがい】

職種：看護助手 勤続年数：2年9ヵ月

時期：平成30年9月

看護アシスト業務に携わって

私は茅ヶ崎セントラルクリニックの非常勤看護助手として入職し、3年目となります。入職した当初は覚える事が多く、日々の業務をこなす事が精一杯で、患者さんへの接遇マナーにまで気が回りませんでした。仕事にも徐々に慣れてきた今、色々な研修へ参加する機会が得られ、接遇スキルを向上させる事が出来ました。

日々の業務を通して、患者さんとの信頼関係を築いていく事で、頼りにして頂いたり、何気ない談話で笑顔になって頂いた時、スキルアップを実感出来ます。また、看護師さん及び技士さんの作業補助としての業務も身に付き、「ありがとう」の言葉をもらえる機会が増えました。感謝や励ましの言葉を頂けると、明日も頑張ろうという気持ちと共に、看護助手という仕事にやりがいを感じます。

努力が認められ、本年度常勤として雇用して頂ける事となりました。看護助手の仕事は、いわば「縁の下の力持ち」の様な存在だと思います。今後も、患者さんや職員を支えていける様、努力していきたいと思っています。